

U 世界史問題

注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は8ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問 A・B に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

現代社会において人々のコミュニケーション手段は飛躍的に発展した。20世紀のラジオ、テレビ、新聞といったマスメディアの発達期を経て、インターネットの普及によって、ブログやツイッターでの情報発信や情報検索なども可能となった。衛星中継による世界各地からのレポートは当たり前となり、動画共有サイトを使った中継も普及しはじめた。¹⁾19世紀後半以降の情報通信技術の発達がこのようなコミュニケーションを可能にしたが、人類の歴史を振り返ると、まず文字言語が確立され、次いで記録媒体としての紙がその発展を支えるもととなった。

第一に、文字言語について、古くから文明が栄えた地域からみてみよう。メソポタミアでは、シュメール人がはじめた楔形文字が多くの民族で使われ、粘土板にしるされた。シュメール人は、ウル・ウルクなどの都市国家を形成し、神をまつる塔である（イ）を建立するなど、王を中心とする階級社会を成立させた。それに対してエジプトでは、エジプト文字として神聖文字や民用文字などが使われた。インドにおいては、紀元前からサンスクリット語が使用され、その後、長らくインド諸王朝の公用語として使われた。⁴⁾中国では、現在確認できる最古の王朝である殷において（ロ）文字が使われていた。

また、ギリシアではヘレニズム時代に（ハ）とよばれる古代ギリシア世界の共通語が存在した。それに続くローマの時代においては、ローマ帝国の支配地域の拡大にしたがって、ローマ人の話したラテン語が社会に浸透していった。南アメリカのアンデス高原では紀元前1000年頃以降さまざまな王国が出現し、⁶⁾15世紀後半にはインカ帝国が成立した。インカの文明は、文字は持たなかったが、十進法を用いた（ニ）とよばれる情報伝達法によって記録を残した。アフリカでは、エジプト以外でもっとも古いアフリカ人の国とされるクシュ王国において、都の名を課した（ホ）文字が用いられた。

第二に、文字言語とともに情報伝達の発展を支えたものは紙であった。中国では木簡・竹簡を使用した時代を経て、後漢の時代に製紙技術が改良され、紙による書物の編纂が盛んになった。中国で発達した製紙技術は、751年のタラス河畔の戦いで敗れた唐軍の捕虜を通じてイスラーム世界に伝えられたといわれる。この製紙法はイベリア半島などをへて、⁸⁾12世紀頃ヨーロッパに伝えられ、15世紀にグーテンベルクが改良した活版印刷術の普及によって、迅速で安価な書物の製作と出版が可能となった。

このような文字言語の確立と紙による印刷技術の進展は、文学や音楽など多彩な文化活動を可能とし、学問の発展を促し、人々の自由な言論の礎となるものであった。しかし、権力者からみれば、時として言論を統制する必要にせまられる事態が生じた。

¹⁰⁾

現代社会において民主主義¹¹⁾が世界各地で広がるなか、検閲の禁止や、通信の秘密、表現の自由の保障など、自由な言論表現手段の確保が課題となっている。コミュニケーション手段の多様化やグローバル化は図られているものの、現在もなお自由な言論¹²⁾や民主主義がすべての国で確立されているとはいえない状況が続いている。

A. 文中の空所(イ)～(ホ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～12)にそれぞれ対応する次の問 1～12に答えよ。

- 1957年、世界で最初に人工衛星の打ち上げに成功した国を、次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
a. アメリカ b. イギリス c. ソ連 d. フランス
- 情報通信技術の進展の 1つとして無線の活用があげられる。1901年に大西洋横断無線電信に成功し、無線の実用化に大きな功績を残したイタリア人の名をしるせ。
- 楔形文字の解読に成功した、イギリス人の学者ローリンソンが研究対象とした碑文の名をしるせ。
- 神聖文字と民用文字とギリシア文字の 3種で書かれたロゼッタ・ストーンについて、その神聖文字の解読に成功したフランス人の学者の名をしるせ。
- サンスクリット語で書かれ、『ラーマヤナ』とともに、サンスクリットの 2大叙事詩と呼ばれる作品の名をしるせ。
- ラテン語が使われたローマにおいて、後にラテン文学の黄金期といわれた帝政時代の皇帝の名を、次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
a. オクタウィアヌス b. カラカラ
c. デイオクレティアヌス d. トラヤヌス
- 中国において編纂された書物に、司馬遷が紀伝体で著した『史記』がある。紀伝体の特徴を 1行でしるせ。
- 756年に後ウマイヤ朝の首都となったイベリア半島南部の都市を、次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
a. グラナダ b. コルドバ c. トレド d. リスボン
- 活版印刷により出版されたヨーロッパの書物 a～dのうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで出版された順にマークせよ。
a. ガリヴァー旅行記 b. 失楽園
c. 随想録 d. ボヴァリー夫人

10. 言論や思想を統制する施策として秦の始皇帝が実施したものを2つしるせ。
11. 民主主義を実現するための運動として1968年にチェコスロヴァキアで行われたものがある。この民主化運動を指導した政治家の名を次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. コシューシコ b. チャウシェスク c. ドプチェク d. マサリク
12. 自由な言論が憲法で保障されている国としてアメリカが例にあげられる。そのアメリカにおいても、1950年代前半には共和党の上院議員が先頭に立って、左翼運動や共産主義思想を排斥した「赤狩り」が行われた。上院議員の名にもとづく、この運動の名をしるせ。

Ⅱ. 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

今日では想像しにくいだが、人間社会は、19世紀終わり頃まで、奴隷やこれに類する隷属的存在を世界の諸地域で有した。現在使用されている「奴隷」という用語は、すでに中国の史書『後漢書』に登場する。奴隷の起源は、戦争捕虜や債務によるものが一般的だった。ただし、¹⁾古代中国では奴隷という語よりも奴婢が、隷属民を指す言葉として主に用いられた。漢代の豪族による大土地所有のもとで、奴婢は主要な労働力となった。漢の王位を²⁾篡奪して(イ)王朝を設立した王莽は、周代の政治を理想として、奴婢の売買の禁止を唱えたが、実現しないまま(イ)王朝が滅び、漢王朝(後漢)が復興した。また古代ギリシアのスパルタの(ロ)と呼ばれた隷属的農民やローマ時代に大農園の耕作に従事した主要な労働力も、奴隷であった。

イスラーム世界において奴隷は、軍隊の構成員として欠かせなかった。なかには力を蓄えた奴隷出身者が、王朝の祖となることも起こった。<あ>世紀にエジプトに創設されたマムルーク朝や、奴隷であった(ハ)が始めた奴隷王朝などは、その典型である。また、⁴⁾オスマン朝では、スルタンの母親が奴隷出身者であることもしばしばであった。一般に債務で奴隷になった場合には、債務を完済すれば、またイスラーム世界やキリスト教世界では、当該の宗教に改宗することで、奴隷身分から解放された。ヨーロッパ人やイスラーム諸王朝が奴隷の供給源とした地域は、中央アジアや東欧、アフリカであった。英語の「奴隷」の語源は、フン族の国家が崩壊したのちにドニエプル川の上・中流域から各地に移動し、多数の奴隷を供給した民族集団「(ニ)」に由来する。

大航海時代を迎えたヨーロッパ人も、アメリカ大陸やアジア各地で奴隷を活用した。中南米での銀山の開発や北米や南米での農園栽培に、奴隷は不可欠な労働力となった。インカ帝国を滅ぼしたスペインは、当初労働力として「インディオ」と呼ばれる先住民を徴用した。しかし、過酷な労働やスペイン人の持ち込んだ⁷⁾伝染病によって先住民人口が激減したため、聖職者(ホ)はスペイン王室へ先住民の奴隷化の禁止を訴えた。代わって持ち込まれたのが、アフリカ出身の奴隷であった。1545年に発見された現在のボリビア領の(ヘ)銀山をはじめ諸鉱山の開発は、主に彼らによって担われた。また、アジア各地に商館を設けたヨーロッパ勢力は、港湾労働者や傭兵として奴隷を使用した。オランダ東インド会社の拠点となったジャワには、東部インドネシアより多数の奴隷が⁸⁾持ち込まれたし、イギリス東インド会社のインドにおける⁹⁾拠点であったマドラス、ボンベイ、カルカッタ¹⁰⁾でも、奴隷は重要な労働力であった。

ヨーロッパで啓蒙思想が台頭すると、奴隷制度廃止の議論が高まり、19世紀になると、

ヨーロッパやアメリカで奴隷制度が廃止されるに至った。同じ頃欧米列強が東アジアで勢力を拡大し始めると、東アジアでも奴隷についての議論が高まり始めた。日本では江戸時代の終わりに、欧米人の間で奴隷を意味する原語の訳に、「奴隷」という用語が使われ始め、清末の中国でも同様な現象が起こった。そこでは、「奴隷」状態を示すた¹¹⁾として、自立できない植民地支配に置かれている状況が、しばしば引き合いに出された。古代中国の「奴隷」¹²⁾に新たな意味が付与されて、広く使用されるに至った。

20世紀になると奴隷制度は、人間社会の公的な場から姿を消した。しかし、人身売買はその後に残存する。また人種主義が台頭し、解放奴隷や奴隷を供給した有色人種への蔑視観は存続した。奴隷をめぐる問題は、前近代だけでなく、近現代の人間のあり方を考えるためにも貴重な材料を提供してくれるのである。

A. 文中の空所(イ)～(ハ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>にあてはまる適当な数字を、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 12 b. 13 c. 14 d. 15

C. 文中の下線部 1)～12)にそれぞれ対応する次の問 1～12)に答えよ。

1. 『後漢書』には、2世紀初めに倭国王が奴隷を献上したことがしるされている。そこで用いられている奴隷を意味する名称として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 寒門 b. 色目人 c. 生口 d. 佃戸

2. 周王朝の存在した時代の記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 匈奴がモンゴル高原を統一した
b. 皇帝の称号を採用した
c. 諸侯を束ねる覇者が現れた
d. 陳勝・呉広の乱が起こった

3. 後漢に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 『漢書』が編纂された
 - b. 赤眉の乱が起こった
 - c. 張騫が西域に派遣された
 - d. 南越を滅ぼした
4. マムルーク朝に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. サラディンの時代に十字軍と戦った
 - b. シーア派を擁護した
 - c. 首都をトンプクトゥに置いた
 - d. 鄭和の遠征隊が訪れた
5. デリーを拠点とした奴隷王朝と続く 4 つのイスラーム王朝を合わせて、デリー＝スルタン朝と呼ばれる。デリー＝スルタン朝に関する記述として正しくないものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. イスラームがカーストの差別に苦しむ人々の間に広まった
 - b. この時代にヴァスコ＝ダ＝ガマがインドに到来した
 - c. ティムール帝国が、北インドに侵入した
 - d. トゥグルク朝の末期にバーブルの侵入を受けた
6. オスマン朝に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. スルタンは、直属の常備軍イエニチェリを有した
 - b. スレイマン 1 世のとき、第 2 次ウィーン包囲を行った
 - c. バヤジット 1 世のとき、マムルーク朝を滅ぼした
 - d. レパントの海戦で、スペイン・ヴェネツィア・ローマ教皇の連合軍に勝利した
7. この地の先住民を「インディオ」と呼んだ理由を 1 行でしるせ。
8. オランダ東インド会社の活動に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アンボイナ事件を契機に、ポルトガル人をモルッカ諸島より追放した
 - b. 台湾に城砦を築いた
 - c. 東ティモールを領有した
 - d. マラッカ王国を滅ぼした

9. オランダの植民地支配下に置かれたインドネシアで19・20世紀に起こった出来事として正しいものを、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. インドネシア共産党が武装蜂起した
 - b. 強制栽培制度に反対して、ジャワ戦争が勃発した
 - c. スハルトがインドネシア国民党を組織した
 - d. ファン＝デン＝ボスが強制栽培制度を廃止した
10. 1906年にカルカットで開催された国民会議の大会で決議された4綱領のうち、スワデーシ、スワラージ以外の2つをそれぞれしるせ。
11. 清末の中国に関する記述として正しいものを、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 義和団が滅満興漢を唱えて、北京の外国公使館にせまった
 - b. 宣統帝が戊戌の変法を始めた
 - c. 孫文がハワイで興中会を組織した
 - d. ロシアが膠州湾を租借し、山東省を勢力圏におさめた
12. 中華民国の時代に『阿Q正伝』で当時の中国人の「奴隸根性」をきびしく批判した作家の名をしるせ。